

令和7年度
令和8年度

決算・予算

〔速報版〕

令和8年6月

箕面都市開発株式会社

令和7年度決算の概要

1 令和7年度予算と決算を比較すると

- 営業利益、経常利益とも、**予算を上回り、経営は順調**でした。

2 調停条項と比較すると

- 期末資金残高について、**調停条項の想定推移を大きく上回りました**。
- 純資産額については、平成24年度に債務超過を解消し、繰延税金資産^(※1)を除いても、**大幅に増加**しています。
- 経常利益、当期純利益については、**調停条項を大幅に上回りました**。

(※1):繰延税金資産とは…将来の会計期間に帰属すべき税金費用(損金)を当期に前払いしたと考え、これを繰り延べ処理することにより生じる資産のことをいいます。

3 今後の展望

- 金融機関に対する債務の一括弁済を行うとともに、令和8年度当初には箕面市への債務の一部を繰上弁済しました。令和8年度以降に公募される指定管理の獲得を目指すとともに、引き続き財務体質の強化を図っていきます。

令和7年度

決 算

1. 令和7年度決算

(単位: 千円・%)

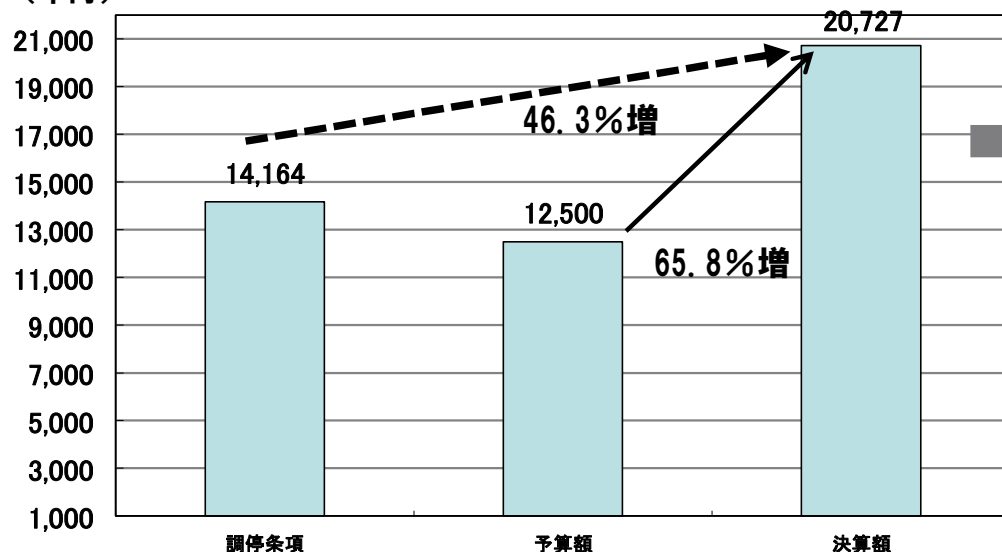
	令和7年度実績			令和7年度決算の比較			
	調停条項	予算額	決算額	予算との比較		調停条項との比較	
				増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	106,074	114,500	116,764	2,264	2.0	10,690	10.1
営業利益	14,164	12,500	20,727	8,227	65.8	6,563	46.3
経常利益	12,708	10,545	19,018	8,473	80.4	6,310	49.7
当期純利益(※)	6,241	6,733	12,973	6,240	92.7	6,732	107.9
期末資金残高	81,912	257,846	226,320	▲31,526	▲12.2	144,408	176.3
純資産額	77,746	294,378	300,617	6,239	2.1	222,871	286.7

(※)法人税等調整額を除いています。

法人税等調整額とは・・・税務上の益金、損金で算定される課税所得と企業会計上の収益、費用で算定される利益との差額を調整する会計処理のことをいいます。

2. 営業利益（本業利益）の比較

(千円)



決算において、全ての項目で調停条項を上回りました。

予算額に対して大きく上回りました。

要因

民間受託料やコミュニティセンター電話予約センター業務の増館により、売上高が増加しました。

一方、箕面文化・交流センターの清掃委託業務の一部の直営化や、人件費減少などにより、支出が減少しました。

3.貸借対照表

(単位:千円・%)

	令和6年度		令和7年度		増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
資産合計	605,233	100.0	574,726	100.0	▲30,507
流動資産	272,251	45.0	240,901	41.9	▲31,350
固定資産	332,982	55.0	333,825	58.1	843
有形固定資産	324,324	97.4	322,617	96.6	▲1,707
無形固定資産	296	0.1	296	0.1	0
投資その他の資産	8,362	2.5	10,912	3.3	2,550
負債合計	314,407	51.9	268,376	46.7	▲46,031
流動負債	23,635	7.5	193,082	71.9	169,447
固定負債	290,772	92.5	75,294	28.1	▲215,478
純資産	290,826	48.1	306,350	53.3	15,524
純資産(繰延税金資産除く)	287,644	—	300,617	—	12,973

参考１：経営内容を判断するポイント

■貸借対照表や損益計算書で経営判断することも必要ですが、新たな投資や臨時的な支出に大きく左右されます。

★調停条項の着実な履行を判断するポイント

- ①期末にどれだけの資金残高があるのか
- ②純資産額が増加しているのか

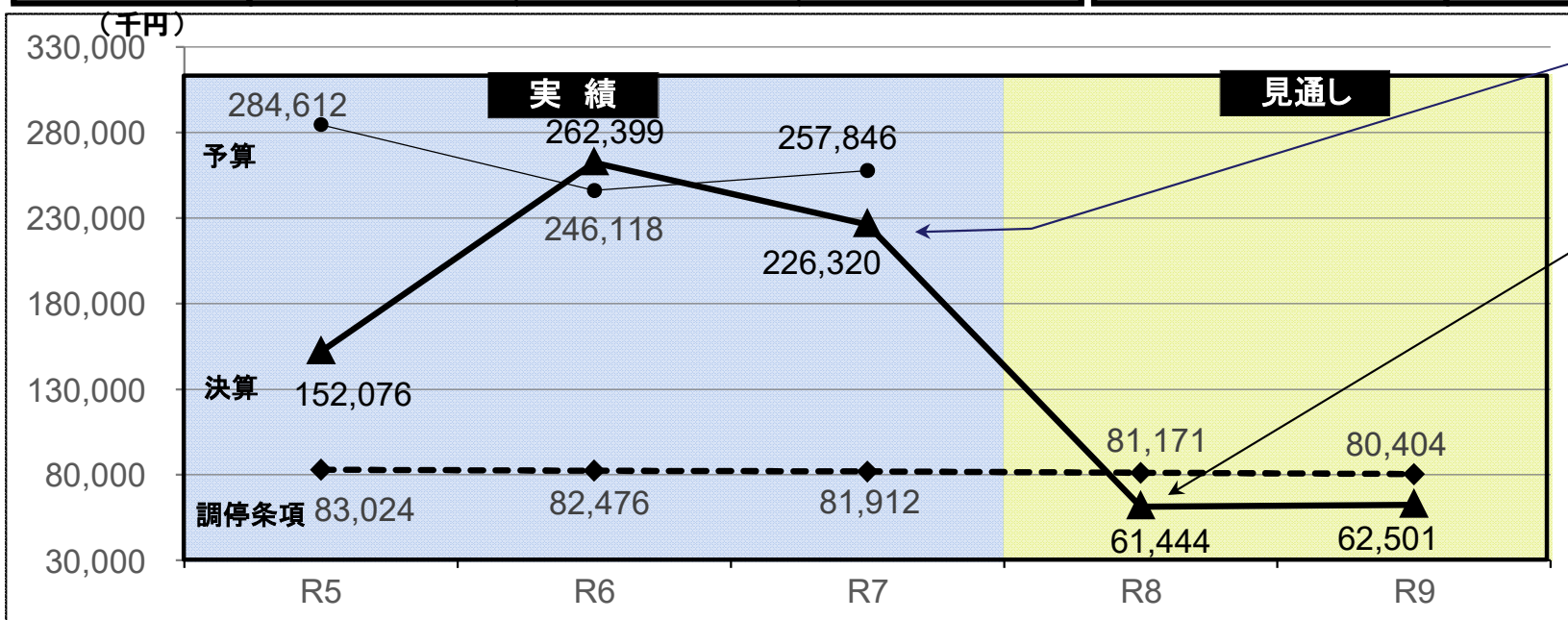
.....➡ 資金計画で判断することが適切

参考２：資金計画の見込み

（１）期末資金残高の推移

（単位：千円）

	各年度の予算・決算実績				令和8年度	令和9年度
	令和5年度	令和6年度	令和7年度			
調停条項	83,024	82,476	81,912	調停条項	81,171	80,404
予算	284,612	246,118	257,846	今後の見通し 令和7年度決算による	61,444	62,501
決算	152,076	262,399	226,320			



金融機関の借入金一括
弁済を行いました。

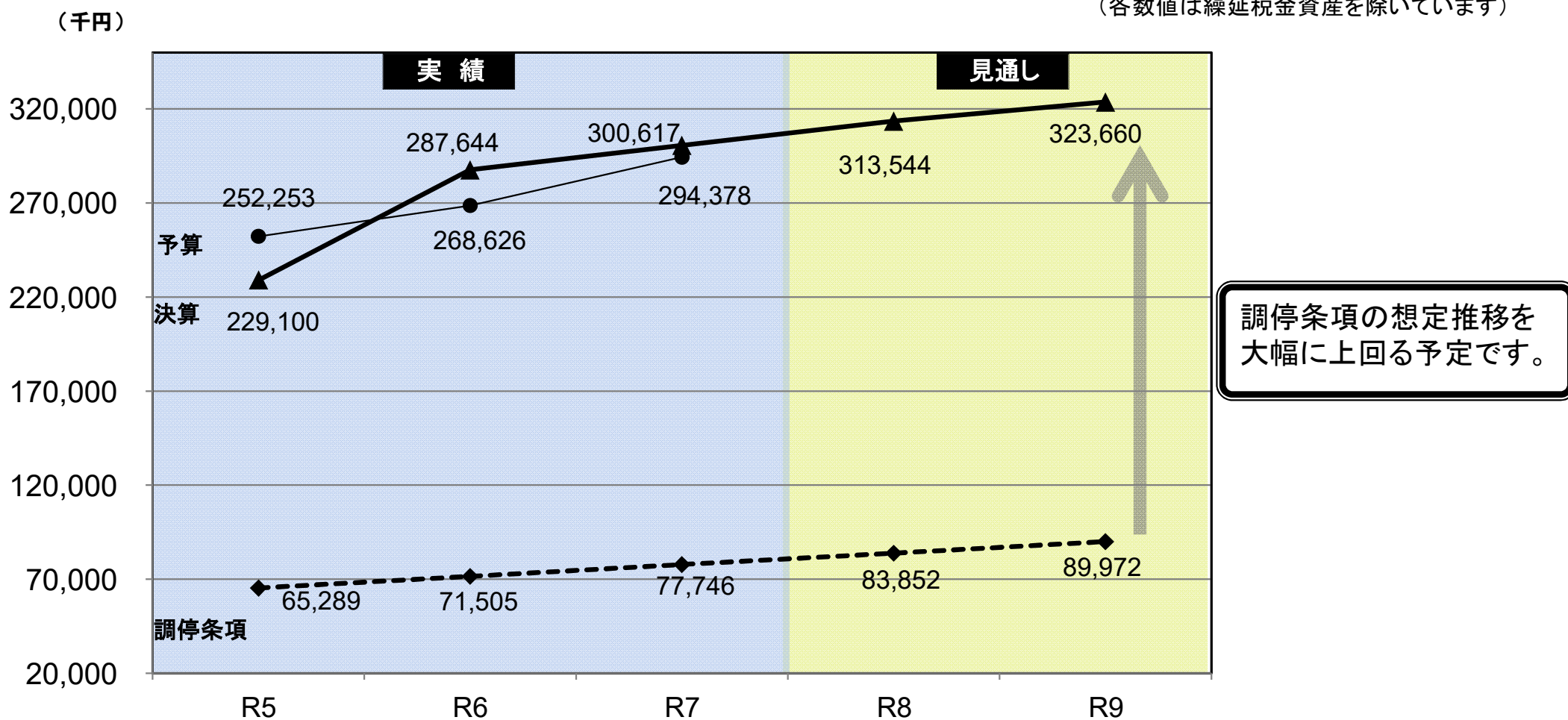
箕面市借入金の一部元
本一括弁済を行い、期
末資金は減少しますが、
借入金の減少により純
資産額は今後増加の見
通しです。
（次ページ（２）純資産額
の推移を参照）。

(2) 純資産額の推移

(単位: 千円)

	各年度の予算・決算実績				令和8年度	令和9年度
	令和5年度	令和6年度	令和7年度			
調停条項	65,289	71,505	77,746	調停条項	83,852	89,972
予算	252,253	268,626	294,378	今後の見通し 令和7年度決算による	313,544	323,660
決算	229,100	287,644	300,617			

(各数値は繰延税金資産を除いています)



令和 8 年度

予 算

1. 令和8年度予算と調停条項

(単位:千円・%)

	調停条項 (令和9年3月期)		令和7年度 予算		令和8年度 予算		令和8年度予算の比較	
	金額	売上高 利益率	金額	売上高 利益率	金額	売上高 利益率	調停条項との 増減率	令和7年度 予算との増減率
売上高	105,552	—	114,500	—	119,800	—	13.5	4.6
受託料収入	64,468	—	79,577	—	81,348	—	26.2	2.2
所有床賃貸収入	9,000	—	4,957	—	4,962	—	▲44.9	0.1
土地賃貸収入	21,600	—	25,008	—	28,730	—	33.0	14.9
受取手数料収入	1,900	—	1,839	—	1,531	—	▲19.4	▲16.7
文化・交流C売上	8,584	—	3,119	—	3,229	—	▲62.4	3.5
営業利益	13,878	13.1	12,500	10.9	20,100	16.8	44.8	60.8
経常利益	12,463	11.8	10,545	9.2	20,000	16.7	60.5	89.7
当期純利益	—	—	—	—	—	—	—	—
当期純利益 (法人税等調整額除く)	6,106	5.8	6,733	5.9	12,928	10.8	111.7	92.0

2. 売上高・利益の推移

- ・令和7年度決算において、全ての利益は令和7年度予算を上回りました。
- ・令和8年度予算において、令和7年度決算と比較すると、営業利益は減少しますが、経常利益は増加します。

■売上高

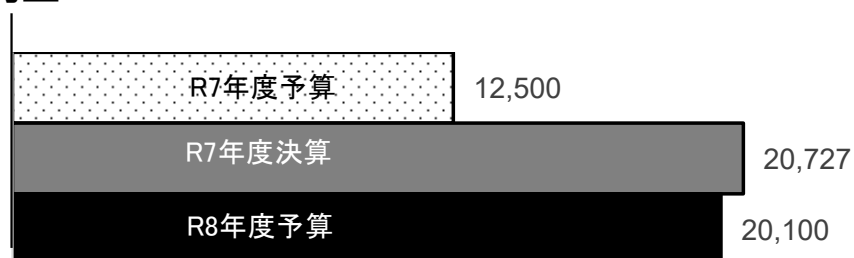


R7予算とR8予算の比較・主な要因

前年比4.6%増

- 民間や公共施設の受託料収入の増加による

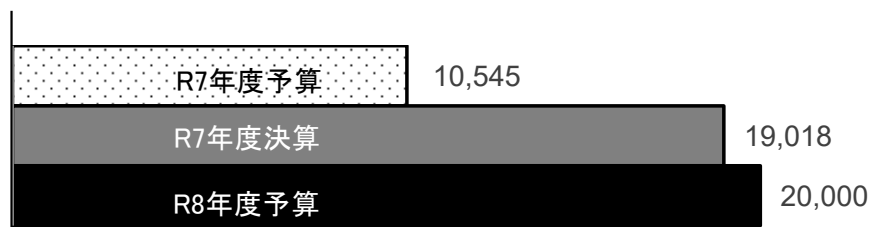
■営業利益



前年比60.8%増

- 売上高の増加と人件費や受託事業の経費削減による

■経常利益



前年比89.7%増

- 営業利益の増加と、債務一括弁済による支払利息の減少による

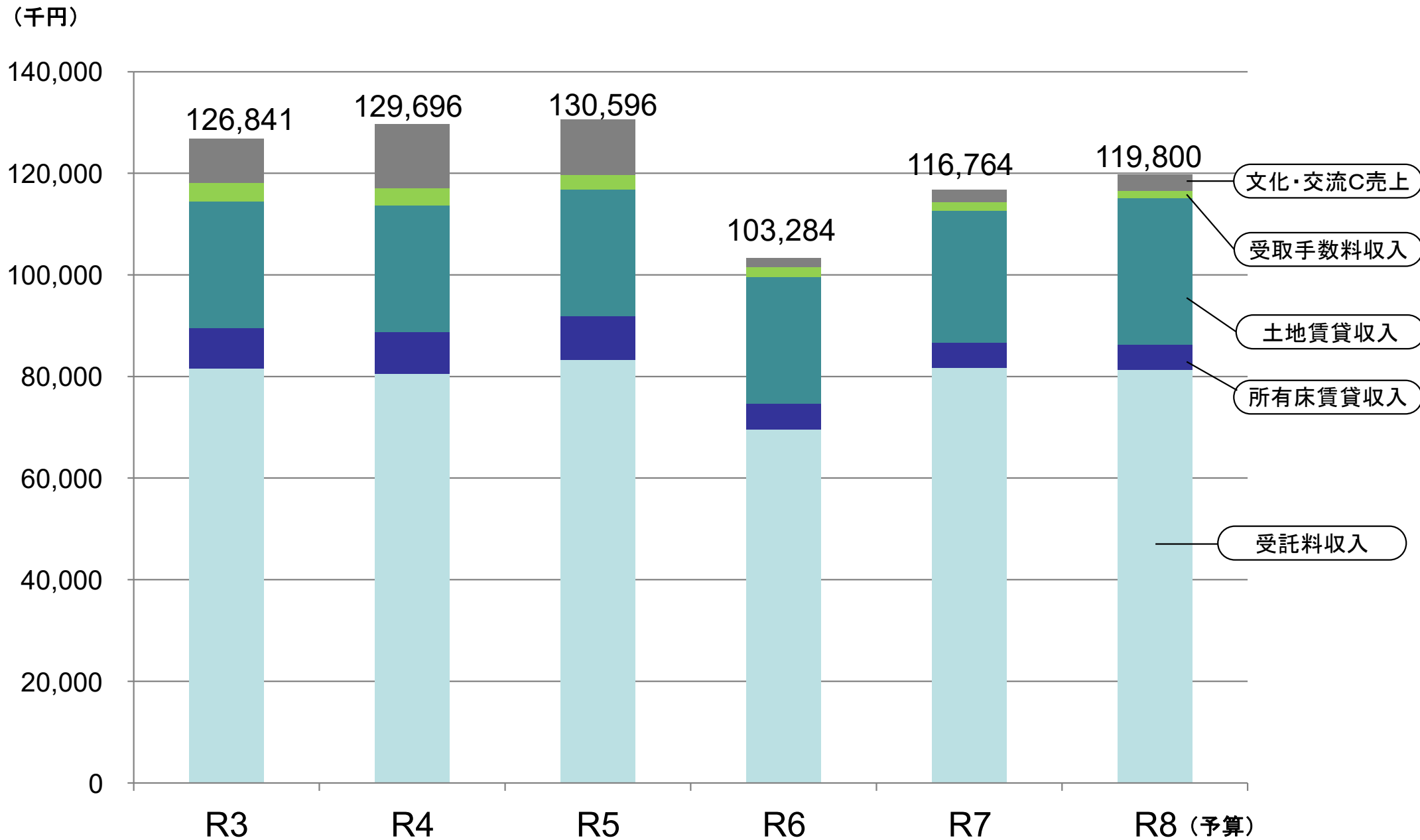
■当期純利益



前年比92.0%増

- 経常利益の増加による

参考 1 : 事業別売上高の推移



参考2：売上高増減の主な要因

